

明日から活用できる 褥瘡ケアのポイント

講演資料配布に伴う注意事項

複写・複製・再配布等の二次利用は固く禁じます。

～ 予防編 ～

2023年4月

AOI国際病院 看護部
皮膚・排泄ケア認定看護師 石黒幸子

アルケア株式会社

本日のお話

- ・慢性期・在宅における褥瘡の現状
- ・褥瘡とは
- ・褥瘡予防・管理
- ・予防編まとめ

本日のお話

- ・慢性期・在宅における褥瘡の現状
- ・褥瘡とは
- ・褥瘡予防・管理
- ・予防編まとめ

慢性期・在宅における褥瘡の現状

褥瘡学会 第5回実態調査速報（2021年度 第4回理事会議事録より）

- **有病率**（2016年実施 第4回実態調査との比較）
介護老人福祉施設、訪問看護ステーションは減 ↓
大学病院、小児専門病院は増 ↑
- **推定発生率**（2016年実施 第4回実態調査との比較）
介護老人福祉施設は減 ↓
一般病院、大学病院、小児専門病院は増 ↑
- 2022年 第24回日本褥瘡学会学術集会において、
重症度は施設内発生よりも院外発生（場所は訪問看護）が多く、介入の無い在宅からの発生が多かったとの報告あり

日本褥瘡学会誌Vol.24 No.4 2022 404-409より抜粋

慢性期・在宅における褥瘡の現状

褥瘡有病率・発生率は
在宅・施設では減少 ↓ 傾向、
病院では増加 ↑ 傾向だが、
**重症度の高い褥瘡発生は
在宅・施設の方が多いという現状**

AOI国際病院



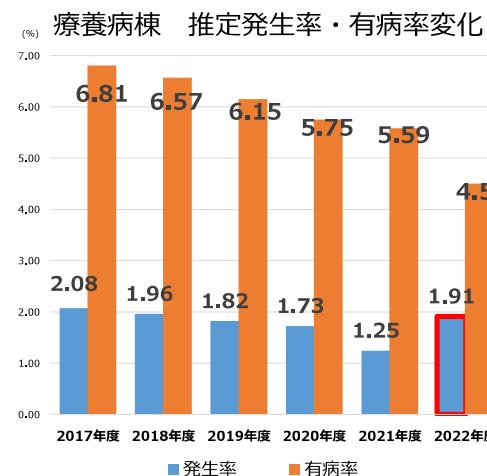
国家戦略特別区域

高度医療提供事業機関

- 2013年4月開院
- ◆ 急性期病床114床
 - ◆ ICU6床
 - ◆ 医療型療養病床120床
 - ◆ 回復期リハビリ病床60床
 - ◆ 緩和ケア病床28床
 - ◆ 外来透析室15床
 - ◆ 2次救急搬送

ケアミックス型病院

当院療養病棟の状況



- 順調に有病率は減少
- 2021年頃より重症褥瘡の持ち込み増加
- 2022年度は、**在宅から壞死性軟部組織感染症（壞死性筋膜炎）**の入院もあり
- 1%を切るまであと一歩…の今年だったのですが……

当院療養病棟の状況

- ・院内クラスター発生
- ・職員の感染・濃厚接触によるマンパワー減少
- ・病棟スタッフ減少による予防・治療ケアの提供が低下
- ・十分とは言えないケア状況により、思わぬ発生
- ・順調に治癒経過していた患者さんの治癒スピード低下や悪化

褥瘡予防・治療における**スタッフ力**の重要性

質の高い褥瘡ケアを提供するスタッフ力

職場スタッフ全員で褥瘡を作らない病棟！を目指す
予防と治療のスキルをもち、多忙な状況下こそ情報共有する

- ・褥瘡とは何なのか
- ・どうしたら予防できるのか
- ・どうしてできた褥瘡なのか
- ・この褥瘡は今どのような状態なのか
- ・何をどうしたら改善するのか

ケアの度にアセスメントすることで
「質の高いケア」 提供に繋がりスタッフ力が向上

本日のお話

- ・慢性期・在宅における褥瘡の現状
- ・褥瘡とは
- ・褥瘡予防・管理
- ・予防編まとめ

「褥瘡とは」定義

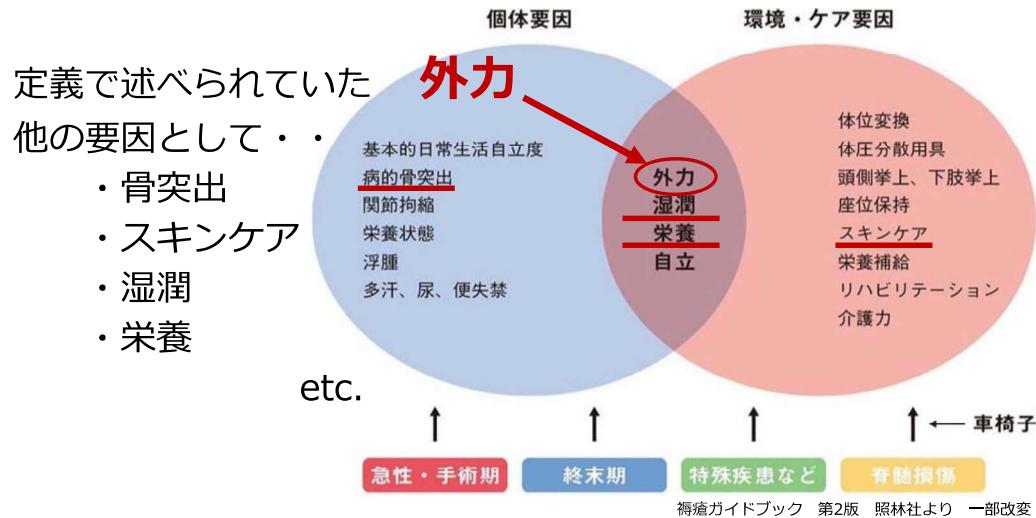
身体に加わった**外力**は骨と皮膚表層の間の軟部組織の血流を低下、あるいは停止させる。
この状況が一定時間**持続**されると組織は不可逆的な**阻血性障害**に陥り**褥瘡**となる。

日本褥瘡学会学術委員会

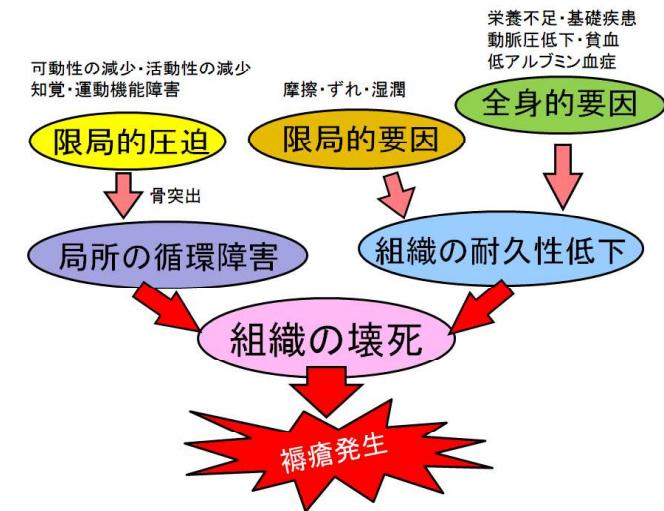


持続する圧迫による阻血性壞死

褥瘡発生の要因



褥瘡発生の概念図



看護・介護ができる褥瘡ケア

- 除圧
- スキンケア
- 栄養評価

看護・介護ができる褥瘡ケア

- 除圧
- スキンケア
- 栄養評価

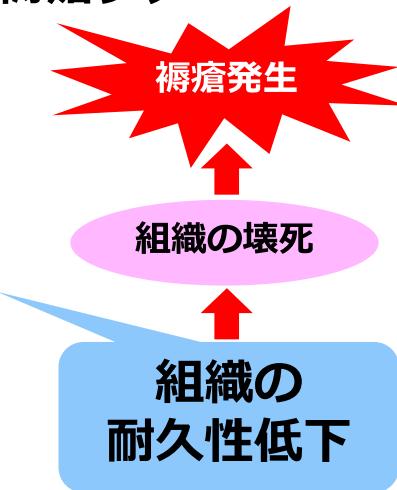
局所の循環障害

組織の壞死

褥瘡発生

看護・介護ができる褥瘡ケア

- 除圧
- スキンケア
- 栄養評価

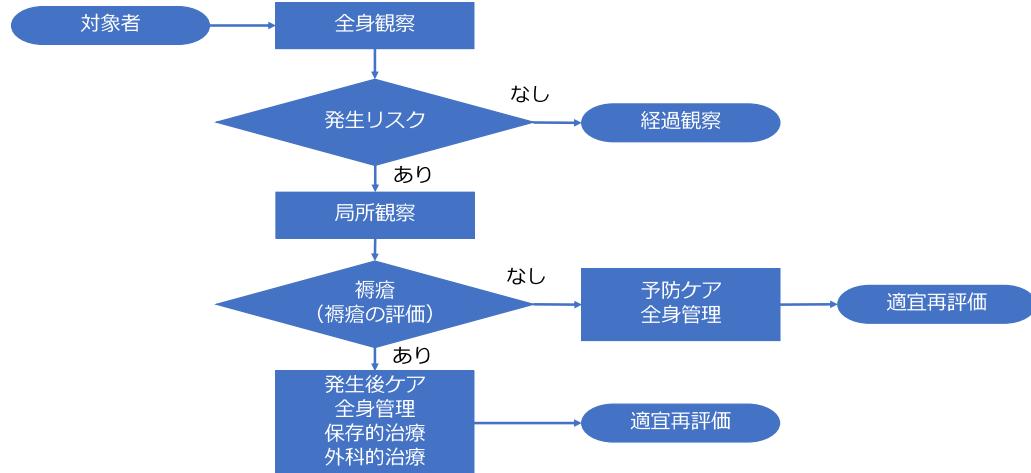


本日のお話

- ・慢性期・在宅における褥瘡の現状
- ・褥瘡とは
- ・褥瘡予防・管理
- ・予防編まとめ

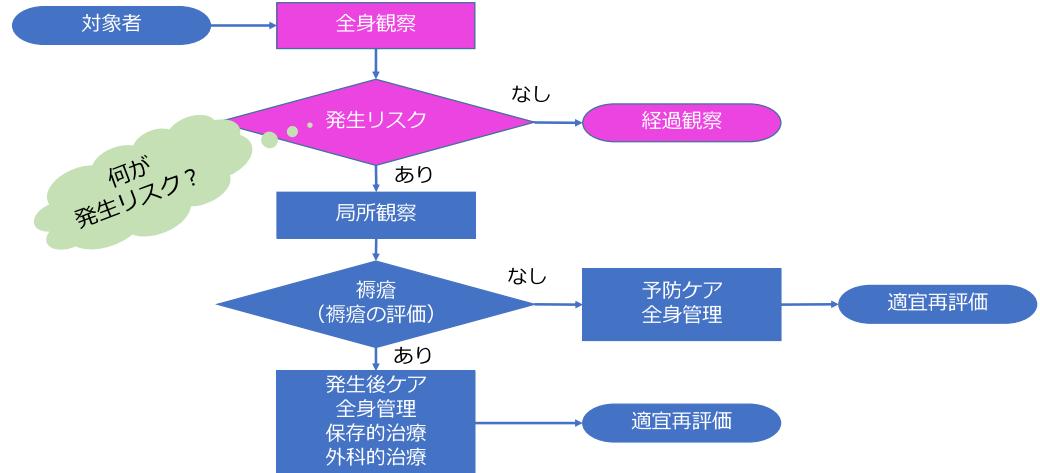
褥瘡予防・管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



褥瘡予防・管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



褥瘡発生リスク

褥瘡対策に関する診療計画書別紙様式4に定められている
褥瘡発生危険因子の5項目

病的骨突出・関節拘縮・栄養状態低下
皮膚湿潤・浮腫・スキンーテアの保有、既往

この他、OHスケール、K式スケール、ブレーデンスケール等々にあげられている項目が**褥瘡発生リスク**になる

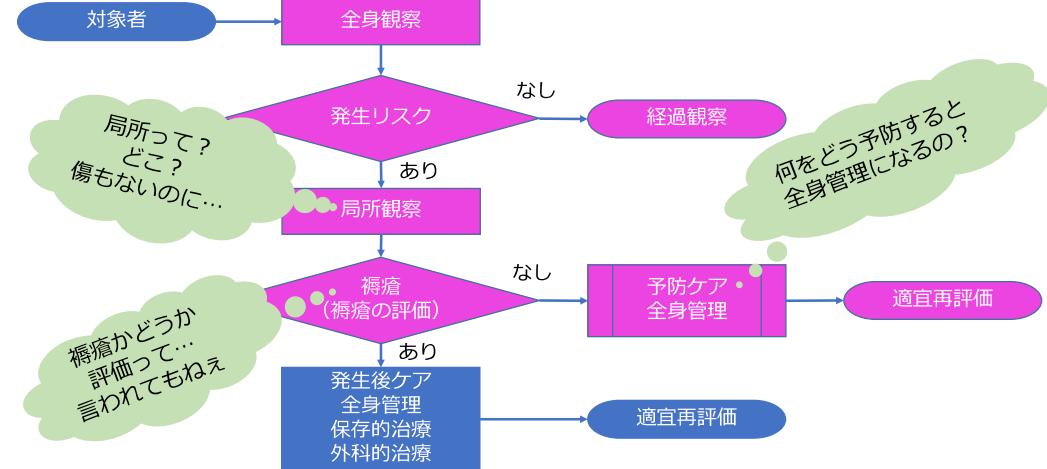
局所観察のポイント

褥瘡の定義に基づき
骨の突出部位 (=硬い)
持続的な圧迫やすれを受ける部位に注目します

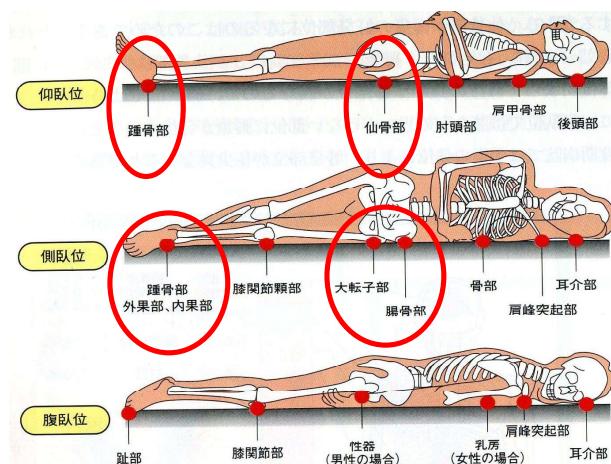
看護師ならではの視点で、
浸軟しやすい部位 (=湿っている) にも注目

褥瘡予防・管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



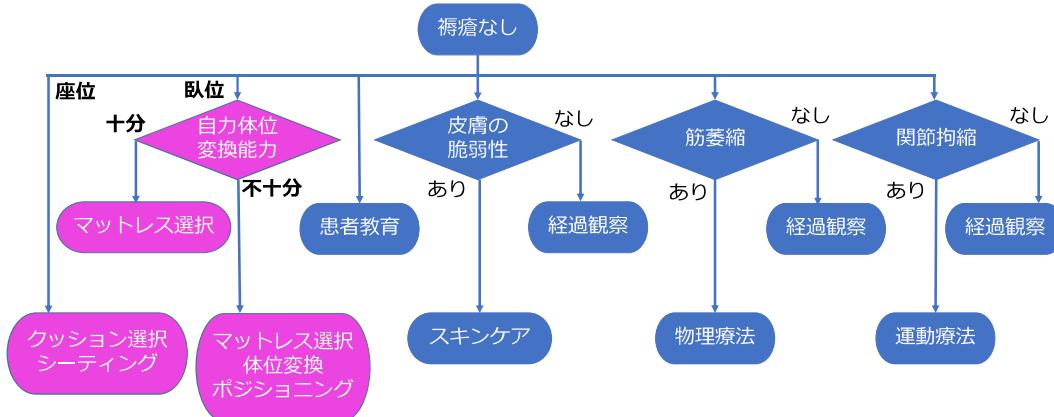
褥瘡好発部位



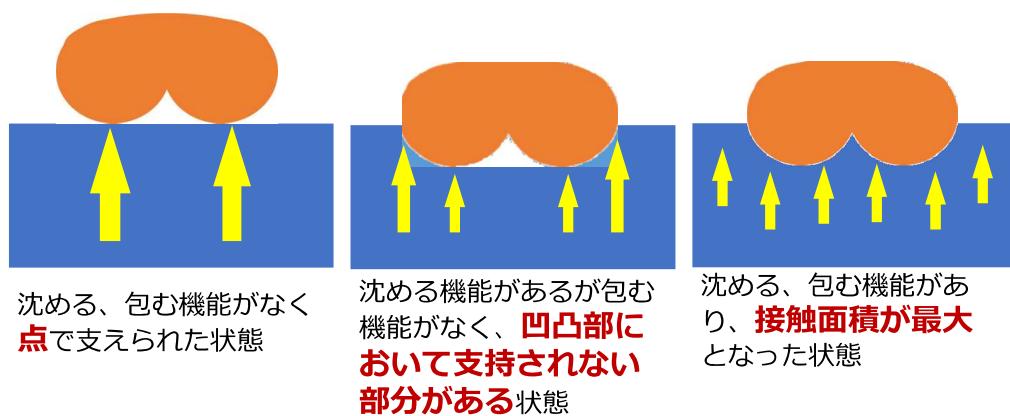
褥瘡発生の
50–60%を占める

褥瘡予防・管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



体圧分散寝具の特徴



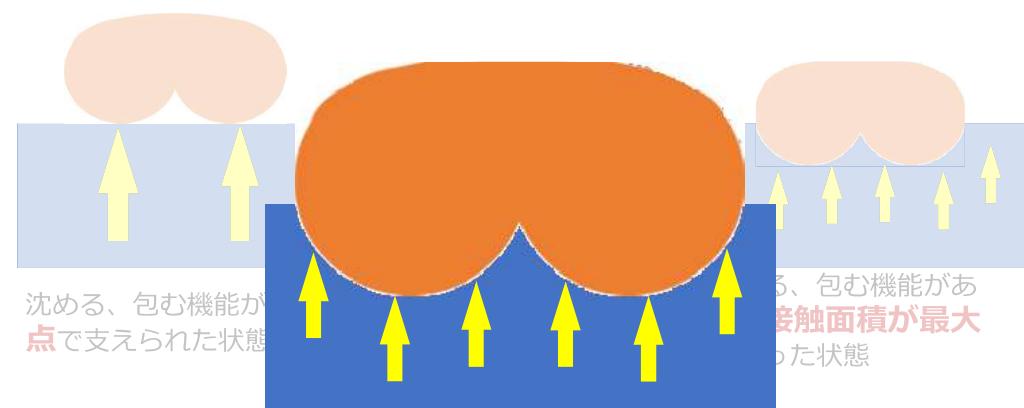
褥瘡ガイドブック 第2版 照林社より 一部改変

褥瘡発生の予防ケア

圧力・ズレの排除

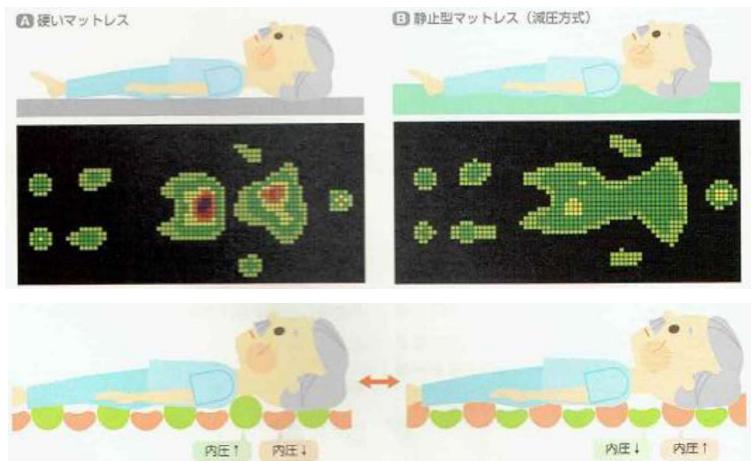
- 使用するマットレスの選択
- 体位変換の間隔
- ポジショニングピローのあて方

体圧分散寝具の特徴

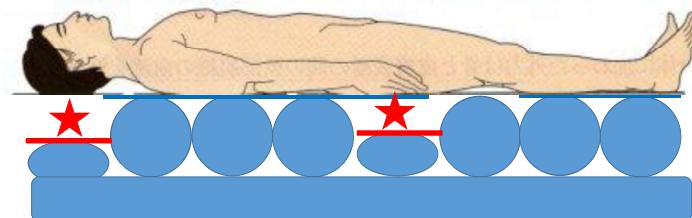


褥瘡ガイドブック 第2版 照林社より 一部改変

体圧分散寝具の特徴

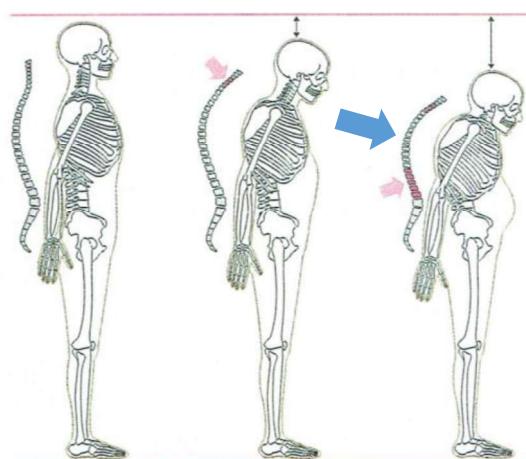


エアマットによる除圧

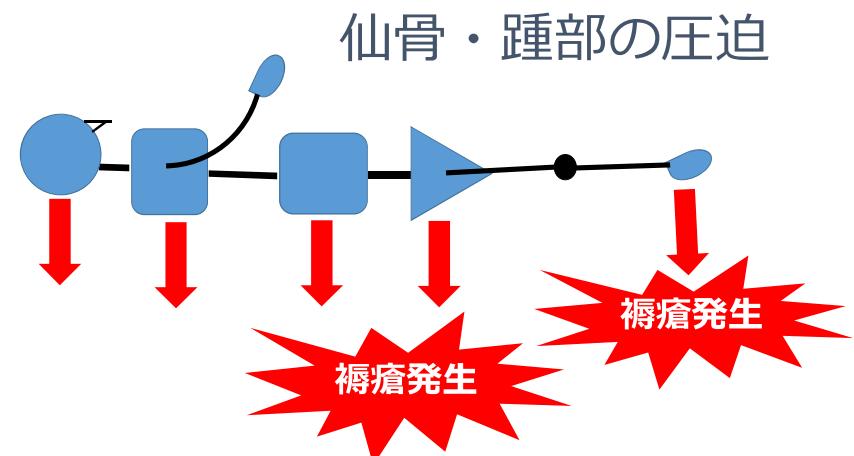


三村真季：WOC Nursing Vol.4No8.2016より

高齢者に多い円背

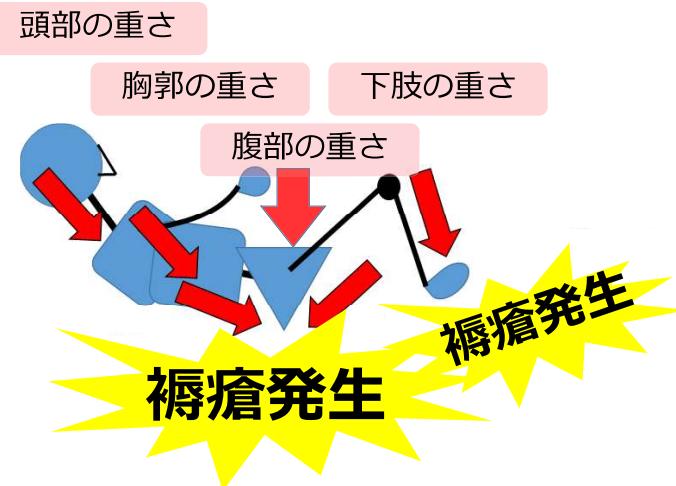


仰臥位の患者さん・利用者さんの体圧

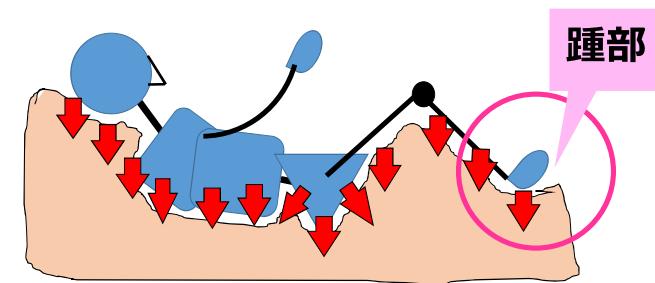


田中マキ子・柳井幸恵：症状・状況別 ポジショニングガイド 中山書店より 一部改変

拘縮の強い患者さん・利用者さんの体圧

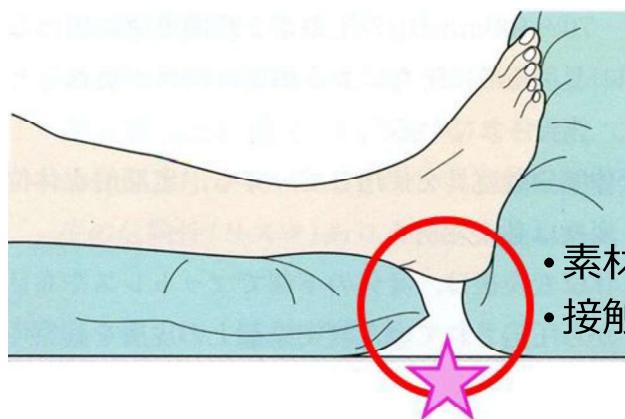


ポジショニングピローの活用



隙間なく敷き詰める 体圧を分散させる
体圧分散機能のある物品を選択する

踵部の除圧方法



骨格の変化に応じたピローによる補正



ポジショニングピローの使い方

拘縮の進行を
抑制する
ポジショニング



ポジショニングピローの使い方

種々のピローを用いる体位保持



ポジショニングピローの使い方

数は少なくとも有効なピローを用いた体位保持



ポジショニングピローの使い方

スネーククッションを用いた拘縮対策



マットレスごと持ち上げて体位変換

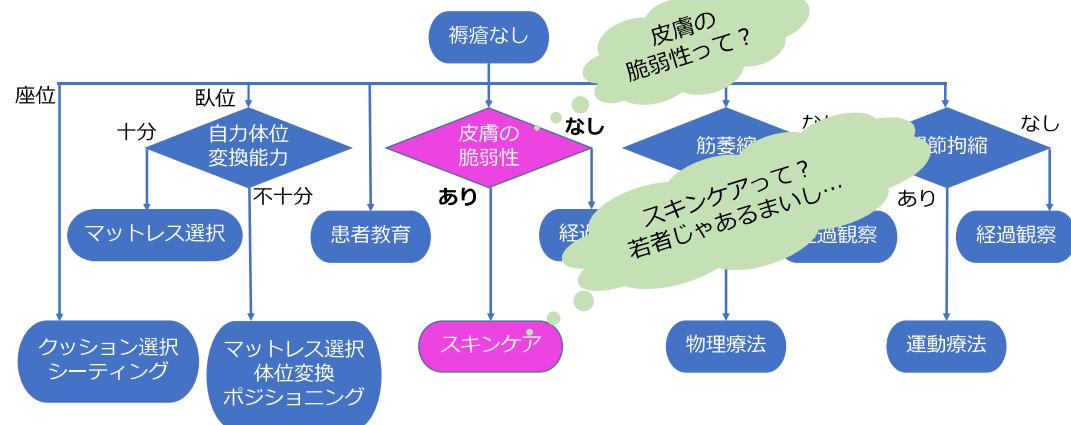
褥瘡予防具（ポジショニングピロー）の活用



使用方法の研修を実施
ベッドサイドに画像掲示

褥瘡予防・管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



診療計画書の危険因子の評価票

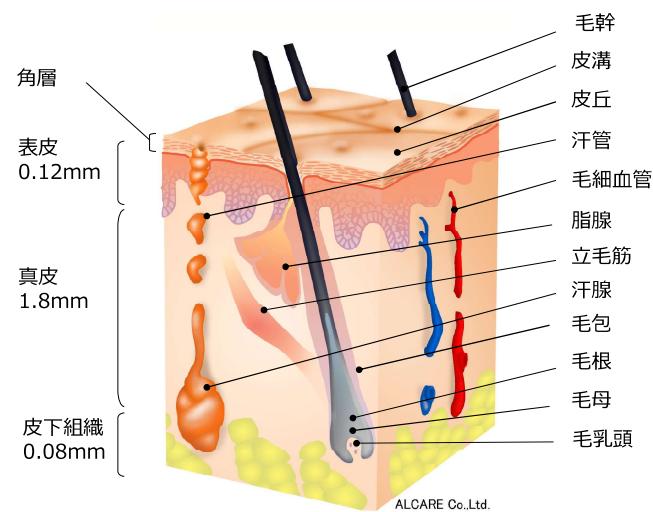
危険因子の評価 褥瘡栄養管理記録表		
<input type="checkbox"/> 基本的動作能力(ベッド上 自力体位変換)	できる	できない
<input type="checkbox"/> 基本的動作能力(イス上 座位姿勢の保持、除圧)	できる	できない
<input type="checkbox"/> 痛的骨突出		
<input type="checkbox"/> 関節拘縮		
<input type="checkbox"/> 荒養状態低下		
<input type="checkbox"/> 皮膚湿潤(多汗、尿失禁、便失禁)		あり
<input type="checkbox"/> 浮腫程度	+ ++ +++	
<input type="checkbox"/> 皮膚の脆弱性(浮腫)	なし	あり
<input type="checkbox"/> 皮膚の脆弱性(スキン-テアの保有、既往)	なし	あり

- 皮膚の脆弱性（浮腫）
- 皮膚の脆弱性（スキン-テアの保有、既往）

皮膚の脆弱性

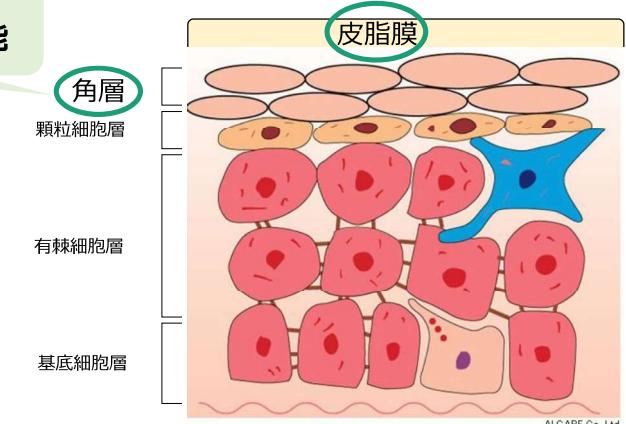
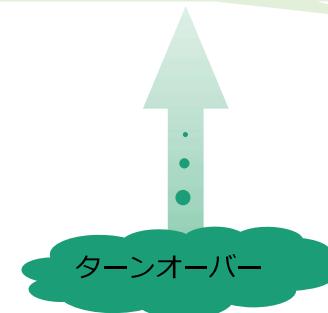
- ・ 褥瘡対策に関する診療計画書の危険因子の項目
- ・ 皮膚の脆弱性（浮腫がある・スキン-テアがある・スキン-テアの既往がある）
- ・ 高齢者の皮膚の特徴
- ・ 化学療法中の皮膚
- ・ 放射線療法中の皮膚
- ・ ステロイド大量投与治療の皮膚等々

皮膚の構造



表皮の構造・はたらき

角層の水分保持機能
皮脂膜によるバリア機能



角層の役割

- 汗と皮脂からなる「皮脂膜」によるバリア機能

- 「角質」による体内の水分を保持

約50%を占めている成分
「セラミド」が重要

表1 角層から抽出された脂質の構成	
セラミド	45.8%
遊離コレステロール	26.0%
遊離脂肪酸	13.1%
コレステリル硫酸	3.9%
トリグリセリド	2.8%
コレステロールエスチル	1.7%
グルコシルセラミド	1.0%
その他	5.7%

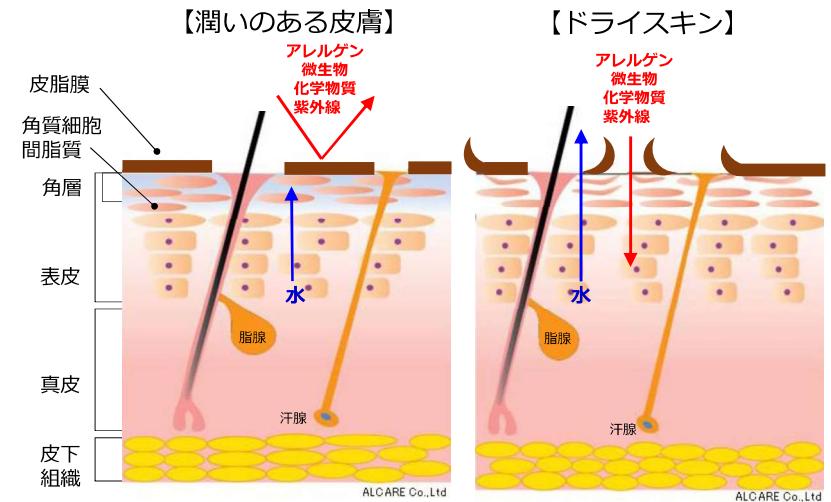
セラミドの減少により、お肌に
バリア機能がなくなったら・・・
水分保持できなくなったら・・・



ドライスキン



健康な皮膚と乾燥した皮膚

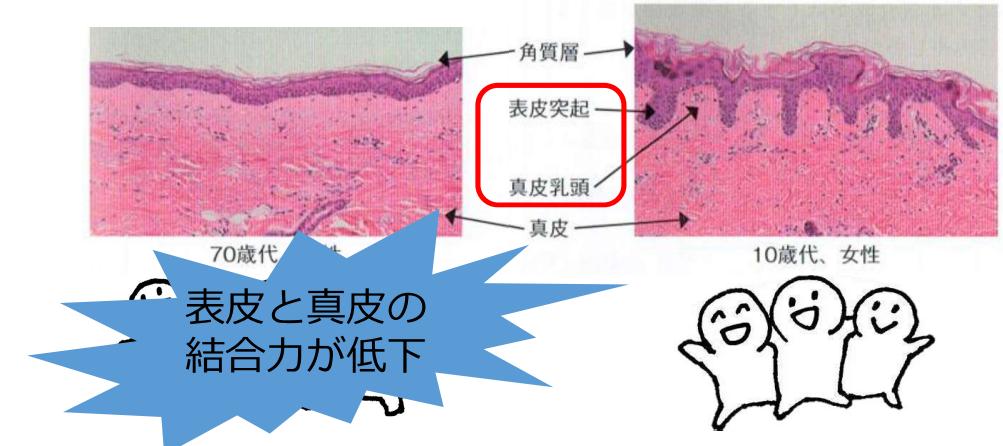


角層の他にも・・・



JWOCM : スキンケアガイドブック 照林社 2017より

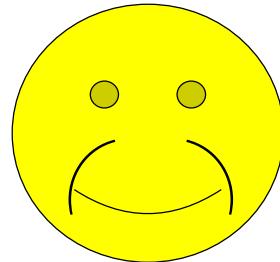
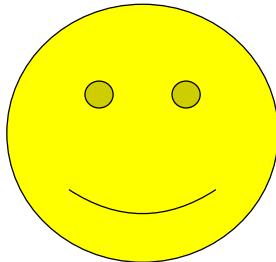
表皮と真皮の結合が低下



JWOCM : スキンケアガイドブック 照林社 2017より

加齢に伴い生じる症状

- ・皮膚の張りが低下により・・・・皺・たるみ



スキンケアのポイント

肌を痛めない洗い方
健常な肌を維持する保湿

いつもの
あなたの洗顔です

皮膚に優しい洗浄と保湿を！！



約30年にわたり界面化学の研究をリードしてきた
花王主席研究員の坂井隆也氏。



https://www.kao.com/jp/kaonokao/dna/1_1より

花王 泡研究の最前線より

よく泡立てただけで、泡が汚れを吸ってくれる？
いったいなぜ。ここでもやはり**坂井氏らが着目したのは泡の「形状」だった**。よく泡立てるほど、空気がたくさん入り、**きめ細い泡**になる。さらに泡立て、空気の含有量（気相率）が84%*を超えてくると、泡の形が丸から多角形に変化する。**泡同士の おしくらまんじゅうだ**。すると、泡には球形に戻ろうとする物理的な力がはたらく。**ぎゅうぎゅうの満員電車では他人の動きに巻き込まれそうになるが、油も強引に戻ろうとする泡に引きずり込まれる**というわけだ。

https://www.kao.com/jp/kaonokao/dna/1_1より

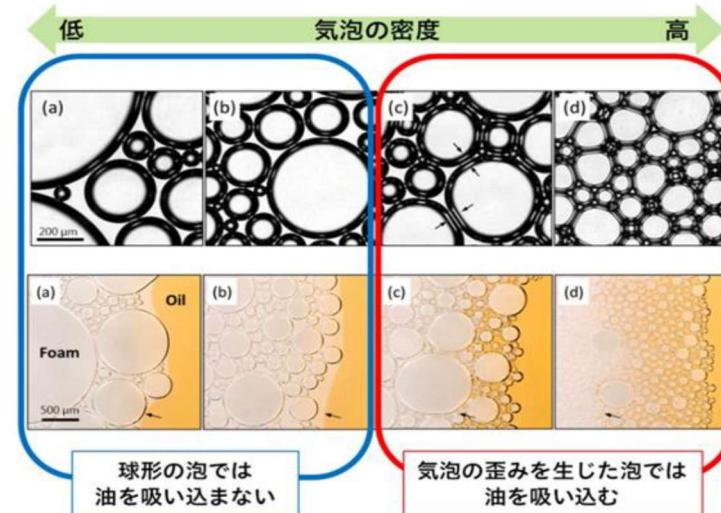


図1. 泡を油(オレンジ色に着色)に接触させたときの様子

*1 *The Journal of Physical Chemistry B*, 118, 9438 (2014)

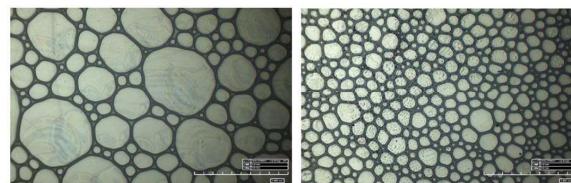
*2 *The Journal of Physical Chemistry B*, 122, 9786 (2018)

https://www.kao.com/jp/kaonokao/dna/1_1より

きめの細かい泡はどちら？

一般的な洗浄剤

泡がきめ細やかな洗浄剤



きめの細かい泡で
洗浄しましょう

https://www.kao.com/jp/kaonokao/dna/1_1より

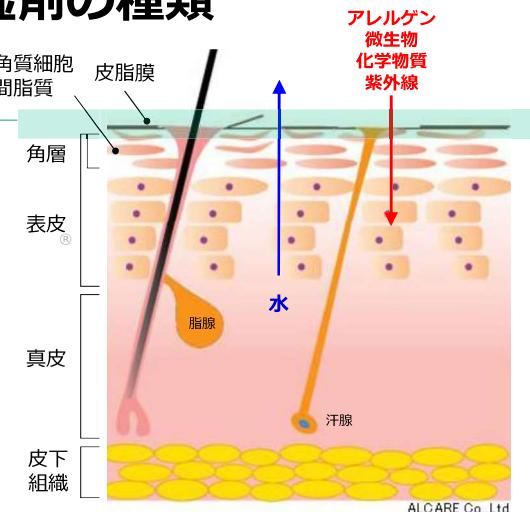
保湿剤の塗り方



一般社団法人 日本創傷・オストミー失禁管理学会：ベストプラクティス スキン-テア（皮膚裂傷）の予防と管理 2015.株式会社照林社より

保湿剤の種類

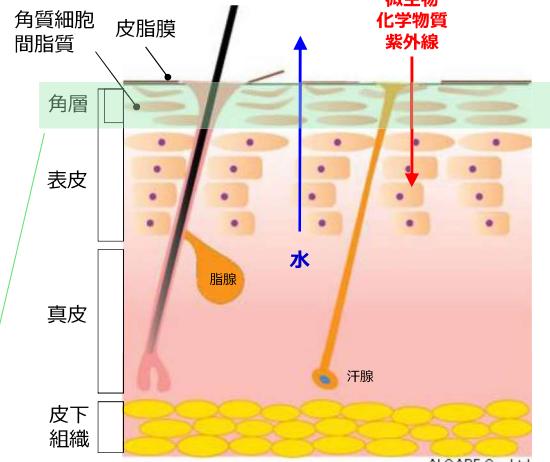
表皮を覆う皮脂膜を補い
水分の喪失を防ぎ貯留する



画像出典: https://www.triple-farm.com/sq/item/detail?item_prefix=TF&item_code=007578&item_branch=001
https://www.triple-farm.com/sq/item/detail?item_prefix=TF&item_code=001193&item_branch=002

保湿剤の種類

角層の保湿成分を補い
表皮の水分を保持する



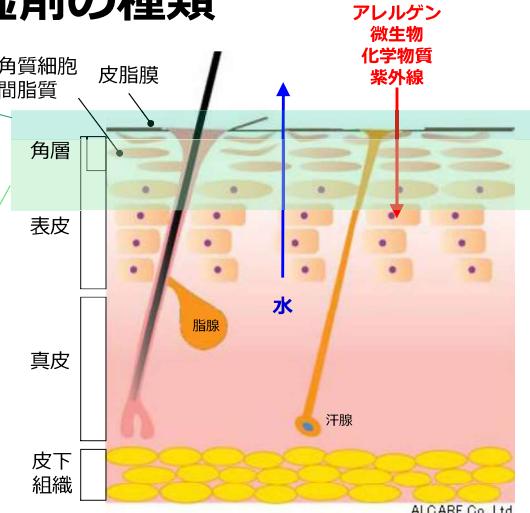
ALCARE Co.,Ltd

画像出典: https://www.triple-farm.com/sq/item/detail?item_prefix=TF&item_code=007233&item_branch=001
<https://www.alcare.co.jp/products>

保湿剤の種類

表皮を覆う皮脂膜を補い
水分の喪失を防ぎ貯留する

角層の保湿成分を補い
表皮の水分を保持する



保湿・撥水機能のある保湿剤

選択の基準

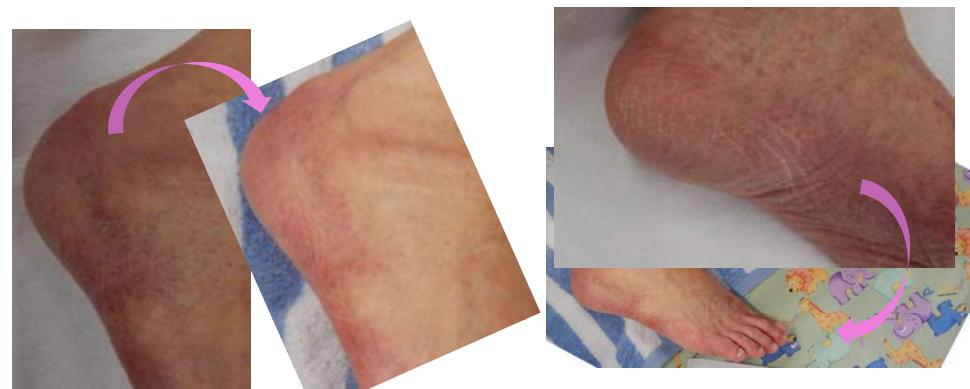
- 1) 保湿成分「セラミド」を含んでいる
→ 肌の保湿成分を補充して
健常な肌作りに貢献します。
- 2) 撥水効果がある
→ おむつ内の過湿潤の状態から
臀部を保護します。

1日2回の継続実施が有効

スキンケア用品の活用継続



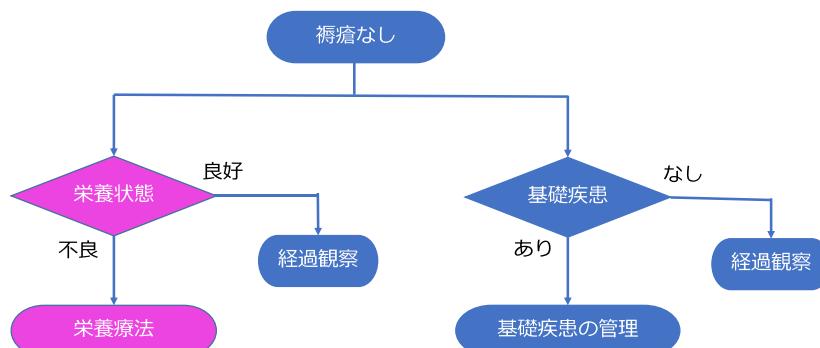
透析時に塗布するだけでこの変化



セラミドを含む保湿剤の効果です！

発生予防全身管理のアルゴリズム

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版より 一部改変して引用



NST（栄養サポートチーム）との協働

- 持続高カロリー輸液や経腸栄養による栄養管理にNST介入
- 必要エネルギー量が確保されているか
- 「歯」で咀嚼できているか
- トイレ移動を懸念して飲水を控えていないか
- 仙骨部褥瘡予防のために、便性状改善のため栄養剤の変更（半固体製品）も提案検討

病院全体での褥瘡予防対策

本日のまとめ

9

褥瘡発生予防のために看護ができる事

1. 褥瘡好発部位の皮膚を良く看る
2. 包んで沈める除圧は、マットレスの選択と
ピローの当て方
3. 予防的スキンケアは泡洗浄と保湿
4. 栄養管理はNST（栄養サポートチーム）との連携

治療編の告知

予防編の振り返り

看護ができる褥瘡治療ケアについて

DESIGN-R®2020解説

症例紹介

お楽しみに！